

平成31年度 共同利用採択一覧【研究集会】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催 予定日
1	2019-W-01	奥村 与志弘	関西大学・社会安全学部	佐竹 健治	巨大津波災害に関する合同研究集会	2019年12月6日～7日
2	2019-W-02	前田 晴良	九州大学・総合研究博物館	瀬瀬 一起	減災・防災の徹底に向けた地学教育の展望と課題ー北海道胆振東部地震など現場からの直接フィードバックー	2019年8月24日・25日
3	2019-W-03	木下 正高	東京大学・地震研究所	木下 正高	リアルタイム観測・大深度掘削・高圧実験の統合による沈み込み帯4D描像(大型研究計画MP2020)	2019年8月の2日間
4	2019-W-04	利根川 貴志	海洋研究開発機構・地震津波海域観測研究開発センター	古村 孝志	広帯域波動現象の観測とその背景にある物理モデルの構築	2019年9月～12月の2日間
5	2019-W-05	小木曾 仁	気象研究所・地震津波研究部	鶴岡 弘	地震動をはじめとする地球科学データの即時解析・即時予測と情報の利活用	2020年1月上旬の2日間
6	2019-W-06	松本 聡	九州大学・大学院理学研究院	加藤 愛太郎	超多点・稠密地震観測で迫る、地球内部活動・構造研究の新展開	2019年10月31日～11月2日
7	2019-W-07	吉村 令慧	京都大学・防災研究所	上嶋 誠 馬場 聖至	地球電磁気学研究における国際共同観測研究の現状と未来 -普遍性と地域性の理解のために-	2020年1月の2日間
8	2019-W-08	後藤 和久	東京大学・理学系研究科	佐竹 健治	2019年度津波堆積物研究会	2019年7～9月の3日間
9	2019-W-09	加納 将行	東北大学・大学院理学研究科	小原 一成	スロー地震の発生様式・発生環境・発生原理に関する包括的理解: 巨大地震との関連性の解明を目指して	2019年9月22日～24日

No.	課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催 予定日
10	2019-W-10	熊谷 一郎	明星大学・理工学部	市原 美恵	キッチン地球科学:手を動かして頭脳を刺激する実験	2019年11月初旬の2日間
11	2019-W-11	藤江 剛	海洋研究開発機構・地震津波海域観測研究開発センター	山野 誠	海溝海側で生じる過程とその影響:沈み込み帯へのインプットの実態研究	2019年8～9月の2日間
12	2019-W-12	磯部 洋明	京都市立芸術大学・美術学部	加納 靖之	歴史上の自然現象をめぐる諸分野の対話	2019年7月下旬の3日間